

第56回 高岡地区中学校新人大会 陸上競技実施要項

1 期 日 令和8年9月12日（土）

2 日 程 学校受付 7：30
顧問会議 8：00
開会式 8：30
役員打ち合わせ 8：45
競技開始 9：30
閉会式 16：00

3 会 場 高岡市宮城光寺陸上競技場 高岡市城光寺字登立137 TEL 0766-44-6785

4 実施内容

(1)競技種目

男 子（13種目）
1年100m、 2年100m、 共通200m、 共通400m 共通800m、 共通1500m、 共通3000m、 共通110mH 共通4×100mR、 共通走高跳、 共通走幅跳、 共通砲丸投、 共通棒高跳
女 子（10種目）
1年100m、 2年100m、 共通200m、 共通800m 共通1500m、 共通100mH、 共通4×100mR 共通走高跳、 共通走幅跳、 共通砲丸投

(2)出場規定

- ① 次の条件のどちらかを満たした者のみ参加を認める。
 - a) 高岡地区中学校に在学する生徒で当該学校長が参加を認めた者
 - b) 県中学校体育連盟に認められた地域クラブに所属し、所属長が参加を認めた者
- ② 1団体1種目2名まで、1人2種目以内（リレーを除く）とする。
- ③ 学年指定種目については、その該当学年の生徒のみが出場できる。
共通種目においては、学年の枠を超えて全ての生徒が出場できる。
- ④ 1団体より1種目に2名参加できるが、競技運営上、厳選して申し込むこと。

5 競技規定

- (1) 競技はすべて「2026年度日本陸上競技規則」による。
- (2) 男女別「学校対抗」とし、各種目の得点は、1位8点、2位7点・・・8位1点とする。
ただし、申し込み受付時点で出場者が7名以下の場合、1位の得点をその出場数とし、以下1点刻みとする。但し、同得点の場合は、上位入賞の多少によって決定する。
- (3) 本大会は、第50回富山県中学校ジュニアオリンピック陸上競技大会の予選を兼ねる。

6 表 彰 団体対抗男女総合 1位～3位 リレー・個人種目 1位～3位

7 申し込み

- (1) 申込期日 8月26日(水) 情報システム NANS21V 入力完了
(8月28日(金) 14:00～
プログラム編成会議：戸出中学校 室)
- (2) 申込先 高岡地区中学校体育連盟陸上競技主任 高岡市立戸出中学校 前山 明信
- (3) 申込方法
 - ① ニシ・スポーツ HP 内「情報システム NANS21V」を利用し、令和8年8月26日(水)までに指定されたエントリー手順に従って登録する。(期日以後のエントリーは一切認めない)
正式なエントリー用紙【校長(所属長)印押印】は、8月28日のプログラム編成会議で提出する。
- (4) ナンバーカード (アスリートビブス番号)
 - ① 4桁番号を使用する。
例…高岡西部中学校の場合 5 1 0 1
(学校番号 5 1 + 選手番号 0 1 ～)
 - ② 男子は黒、女子は赤で、ナンバーを記入する。
 - ③ 選手に割り当てたナンバーは原則として**年間を通じて同じナンバー**を使用する。(陸上競技部の無い学校については、その限りではない。)

8 その他

- (1) 本大会の上位入賞者は、第50回富山県中学校ジュニアオリンピック陸上競技大会への出場権を得る。
トラック…6名、フィールド競技…6名、リレー…6チーム
- (2) 競技日程
おおむね、富山県中学校ジュニアオリンピック陸上競技大会の競技日程に準じて実施。
但し、運営上、順番が入れ替わることもある。
- (3) タイムテーブル等の発表について
プログラム編成会議終了後、高岡市陸上競技協会 HP にて発表するので、各団体で確認の上、ダウンロードしてください。
- (4) 運営補助費について
運営補助費として1人200円を徴収します。プログラム編集会議で提出してください。

競 技 注 意 事 項

- 1 本競技会は、2026年日本陸上競技連盟競技規則、並びに本大会申し合わせ事項により行う。
不正スタートについては、競技規則162条6・7により、1回目から不正スタートした競技者を失格とする。
- 2 招集について
- | | | | |
|---------|------|-----------|-------------|
| ①招集開始時刻 | ---- | 〈トラック競技〉 | 競技開始時刻の30分前 |
| | | 〈フィールド競技〉 | 競技開始時刻の50分前 |
| ②招集完了時刻 | ---- | 〈トラック競技〉 | 競技開始時刻の20分前 |
| | | 〈フィールド競技〉 | 競技開始時刻の40分前 |
| ③招集場所 | ---- | 〈トラック競技〉 | 各種目のスタート地点 |
| | | 〈フィールド競技〉 | 各種目の競技場所 |
- 3 アスリートビブスについて
- (1) ビブスは胸と背の両方に付ける。(跳躍競技いずれかだけでもよい)
- (2) 腰ナンバー標識・・・トラック競技の選手は右側腰部に付ける。(リレーは第4走者のみ)
- ①受け取り ---- 各競技のスタート地点で腰ナンバー標識を付ける。
- ②回収 ---- ゴール後、すぐにその場で係員に返す。
- 4 走高跳・棒高跳のバーの上げ方について
- 走高跳(男子) 1m25(練習) 1m30 1m35 1m40 1m45 1m50 1m55 1m60 (以降3cmずつあげる)
- (女子) 1m15(練習) 1m20 1m25 1m30 1m35 1m40 1m45 (以降3cmずつあげる)
- 棒高跳 2m00(練習) 2m10 2m20 2m30 2m40 2m50 2m60 (以降10cmずつあげる)
- (ただし、競技前に選手のレベルを考慮して変更する場合もある。)
- 5 リレー競技について
- (1) 予選・決勝ともに、顧問会議で配布したオーダー用紙にオーダーを記入し、競技開始1時間前までに大会本部へ提出する。(オーダー用紙の提出をもって1次招集完了とする。)
- (2) プログラム記載のメンバーから、2名まで交替して出場できる。
- 6 応援について
- 競技の観戦や応援はスタンドで行い、競技役員及び競技者以外は、グラウンド内に立ち入らないこと。(選手への援助と思われる行為があった場合、選手は失格となることもある)
- 7 表彰について
- (1) 個人種目、リレー、学校対抗とも3位までを表彰する。
- (2) 団体対抗得点は、1位8点、2位7点、3位6点・・・8位1点とする。
- ただし、申し込み受付時点で出場者が7名以下の場合、1位の得点をその出場数とし、以下1点刻みとする。同得点の場合は、上位入賞の多少によって決定する。
- 8 その他
- 本大会の上位入賞者は、富山県中学校ジュニアオリンピック陸上競技大会【10月10日(土)】への出場権を得る。(トラック競技・フィールド競技…6名、リレー競技…6チーム)